

試験科目名
都市・建築デザイン

（3枚中1枚目）

第1問 以下に挙げる環境設計に関するキーワード20個全てについて説明しなさい。（5点×20問）

- (1) 景観法
- (2) 鋼材の許容圧縮応力度
- (3) ポストモダニズム
- (4) パーソナルスペース
- (5) 里山の保全
- (6) トータル・インスティテューション
- (7) ステンレス鋼
- (8) 海洋汚染物質
- (9) 鮑（かんな）
- (10) 再生可能エネルギー
- (11) アール・ヌーヴォー
- (12) 熱貫流率
- (13) 『都市のイメージ』
- (14) 構法と工法
- (15) 坪庭
- (16) レジリエンス
- (17) 西洋の建築様式
- (18) 丹下健三
- (19) グリーンインフラ
- (20) WBGT (Wet Bulb Globe Temperature)

試験科目名
都市・建築デザイン

（3枚中2枚目）

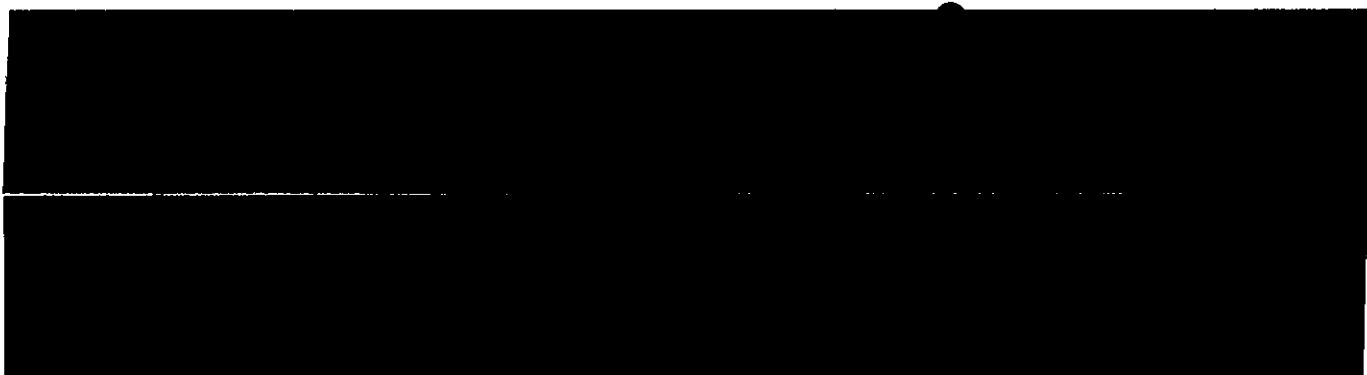
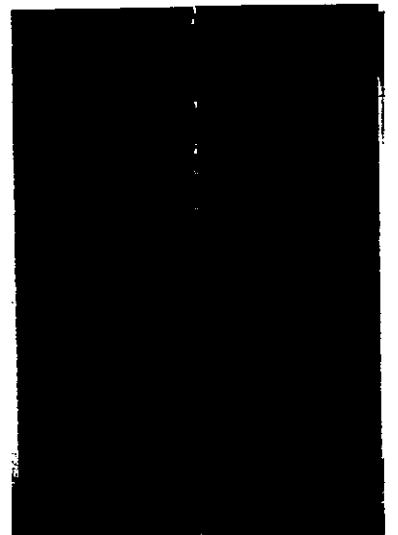
- * 第2問～第5問のうち、2問を選択して解答しなさい。3問以上解答した場合は採点しません。
- * 解答紙は3枚目と4枚目を用い、問題毎に解答紙を分けてそれぞれの解答を1枚に収めること。

第2問 建築計画に関する問題（配点50点）

1. 「使われ方調査」の目的と実践的展開について、それぞれ説明しなさい。（10点）
2. 「教科教室型」の利点と課題について、それぞれ説明しなさい。（10点）
3. 「スタッフステーション」の病棟計画上の要点について、説明しなさい。（10点）
4. 空間の「多層性」について、具体的な事例を挙げながら建築計画学の視点から論考しなさい。（20点）

第3問 都市デザイン・建築意匠に関する問題（配点50点）

1. 都市デザインに関する以下の(1)、(2)の問いに答えなさい。（解答紙1/2程度）
 - (1) 右図の日本の都市公園プロジェクト（図は当初計画案）について、作者およびそのデザイン解説について述べなさい。（10点）
 - (2) 都市軸を持つどこか任意の1つの都市を選んで、都市の「軸性」あるいは「象徴」について考察しなさい。（15点）
2. 建築意匠に関する以下の(1)、(2)の問いに答えなさい。（解答紙1/2程度）
 - (1) 下図の建築ドローイングについて、作者およびその内容について解説しなさい。（10点）



- (2) 現代における仮設建築の可能性について、あなた独自のヴィジョンを論じなさい。（15点）

試験科目名
都市・建築デザイン

（3枚中3枚目）

第4問 建築環境計画に関する問題（配点 50 点）

1. 人間の聴覚について音の3要素と関連させて説明しなさい。必要に応じて図を用いること(10点)
2. 人の移動などに伴って温熱環境が変化する場合の温熱感について、人間側の状態と環境側の状態の2つの側面の関係から図と文章で説明しなさい。(15点)
3. 高齢社会において視覚的なサインに色彩を用いる場合の代表的な注意点について説明しなさい。(10点)
4. 人間同士の間隔距離については、その場面の人間関係によって大まかに4種類に区分できることが知られておりプロクセミクスと呼ばれている。これについて各区分の具体的な距離も示して説明しなさい。(15点)

第5問 建築構法に関する問題（配点 50 点）

1. あなたが生まれ育った町や都市を地理・歴史・気候・風土から説明しなさい。次に、あなたが生まれ育った町や都市の景観を決定づけている建物群について、それらを構法的特徴もしくは建築生産的観点から説明しなさい。(20点)
2. あなたが好きな建築家を日本から一人、海外から一人挙げなさい。それぞれの建築家の代表作を1つ例に挙げ、構法および建築生産の視点からその作品を解説した上で、なぜあなたがそれらの建築家を好きなのかを述べなさい。(20点)
3. 1851年に第1回のロンドン万国博覧会が開催されて以降、世界各地で国際博覧会（万博）が開催されてきた。これまでの万博のパビリオン建築もしくは工作物の中から後世の建築に影響を与えたものを一つ選び、どのような影響を与えたのかを建築構法および建築生産的特徴から説明しなさい。(10点)